

## 山下小学校で出前教室「金目川の自然」を行いました

実施日：令和2年10月9日（金）午前

平塚市立山下小学校を金目川ネットワークの会員4人が訪問し、4年生を対象に、金目川についての出前教室を実施しました。

最初の項目は「**金目川の恵み・暴れ川の歴史・金目川の生物**」というタイトルで、プロジェクターでイラストや写真を見せながら説明しました。金目川にはアユやウナギが泳いでい



て他にも珍しい動植物が生息していること、金目川では昔から何度も洪水などの災害が起きていたが多くの人の努力で安全な川に変えてきたことなど、地元に住む大人でも知らないことがありました。

次の項目は「**金目川の野鳥たち**」というタイトルで、会員が撮りためた写真と動画を見せながら、金目川に生息する様々な野鳥を紹介しました。子ども達は、身近な川辺にこれほどの種類の野鳥がいることは初めて知ったようで、水上を走る鳥など珍しい生態を捉えた動画を見て声を上げる場面もありました。



最後の項目は、会員による「カラクリ実演」で、カラクリ屏風というものを実演しました。そのあと、子ども達にミニ版のカラクリ屏風を配って体験してもらいましたが、なぜこのよ



うな動きが可能なのか、手に取っても不思議な様子でした。このカラクリが江戸時代から伝わっているものだと説明すると驚いていました。

また、会場内には、会員手作りの神奈川県西部の立体地形図を置きましたが、休憩時間には子ども達はその周りに集まり、立体地形図に興味深く見たり触ったりしていました。神奈川県の中での自分たちが住んでいる地域（山下地区）の位置、近くの川や山（大山や高麗山）の大きさなどを実感してもらえたようです。



この出前講座を通じて、子ども達に少しでも、自分たちの地域を流れる金目川の歴史や地理について理解してもらい、そこには豊かな自然環境があり多様な動植物が息づいていることを知ってもらうことができれば、実施メンバーとしては嬉しいことです。

（レポート：関戸）